

湯来ふるさと新聞

第68号(平成22年12月1日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

二葉の里から桜の幼木を 2本いただきました

11月7日の中国新聞に「道路整備でサクラ撤去 引き取り手募る」の記事がありました。これは、原爆で焼失した二葉の里の桜並木を復活させようと、地元のNPO法人「二葉の里に桜並木を復活させる会」が30本の桜の幼木を育てていましたが、道路整備が始まるために、桜を撤去しなくてはならなくなりました。それで敢え無く引き取り手を探している...というものでした。記事を見てすぐに電話した所、「湯来プロ」「狐原山」のことをなんとなくご存じのようで、快く桜の幼木をいただけることになりました。

譲り受けた2本の桜。できるだけ早いうちに狐原山に植えましょう。2本並べて、二葉の里の方に向けて植えましょう。

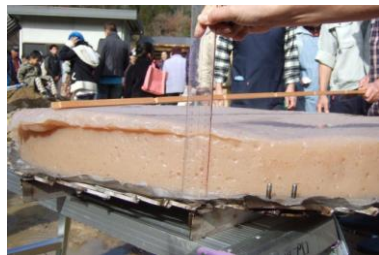


今年も 140キロの大こんにゃく

11月28日(日)に、湯来農村環境改善センターで行われた「みのちふるさとまつり」。今年もここで「大釜大こんにゃくづくり」にチャレンジしました。

今年の目標は湯来町産のこんにゃく芋を使って、「100キロを超える大こんにゃくを作ろう！」というものでした。が、なんと結果は、140キロの大こんにゃくが完成して大成功でした。

大こんにゃくが茹で上がる前からこんにゃくを買おうと列ができたのは驚きました。おかげで、400gに切り分けた大こんにゃくは完売。本当にありがとうございました。



大釜大こんにゃくにチャレンジするたびに、毎回感じるのは、湯来プロのメンバーはもちろん、本当に多くの人たちの協力や応援があるからだ...と、感謝しています。

湯来町産のこんにゃく芋を譲ってくださった人たち、薪を提供してくださった人、ユニックを貸してくださった人、暑いのに火の守りをしてくださった人、こんにゃく作りを手伝ってくださったこんにゃく学校の生徒さんと農村サポーターさん、大釜大こんにゃくをPRしてくださった人たち、できたこんにゃくを販売してくれた人、ビデオに撮ってくれた人、一緒に片づけをしてくれた人、そして大釜を見に来てくださった皆さん、こんにゃくを買ってくださった皆さんなど、多くの人に助けていただきました。とにかく、多くの皆さんのバックアップがあって「大釜大こんにゃく」が大成したのです！本当にありがとうございました。

12月3日(金)、NHKの地方番組「お好みワイドひろしま」で、大釜大こんにゃくの様子が放映されます。時間は午後6時40分頃ということ。ご覧ください。

ところで、初お披露目の「回転釜」はいかがでしたか？回転釜で作った「しし汁」を食べていただけましたか？

高さ・直径1.7メートルの大釜は、移動や設置がなかなか大変ですが、この回転釜ならどこへでも出張OKです。軽トラに乗ります。楽しそうなイベントなどがございましたら、どうぞ声をかけてください。出張しますのでお願いします。

大釜大こんにゃくの様子を左ページにまとめましたので見てください。

お知らせ

●12月5日(日)にコイン通りの「五日の市」が、イスマの駐車場で開催されます。40店余りのフリーマーケットが出店し、その一角でかんとりーぽけっと湯来さんが、手作りこんにゃくの実演販売をします。もちろんあの「回転釜」が出張します。その他には焼き菓子、コーヒー、パン、お茶の葉、漬物などを販売します(雨天の時はフリマは中止。販売コーナーはイスマの裏になる予定)近々、新聞折り込みされますので、チラシを気にかけておいてください。そして、どうぞおでかけください。

●葉ボタンの植え替えをほぼ終えました。まだ、花を付けていたメランポジウムを少しだけ残しています。それが枯れてしまったら、また、植えかえます。



●湯来プロホームページのURLを変更しました。(下参照)ヘタツピーですが、一新して更新していきます。見てください。大釜大こんにゃくの様子も掲載しています。

●12月4日(土)と5日(日)に開催される第6回A・G・T祭りin商工センターの「アジトの市」で、湯来の美味しいものが販売されます。場所は、商工センター、テオデオ・アルパーク南店裏通りです。卸問屋の掘り出し物、ハギシ、古本市もあります。

●12月の湯来プロ定例会は、忘年会も兼ねて12日(日)午後7時から、YMCAコンフォレスト湯来でおこないます。会費は4千円。参加できる人、参加してみたい人は、12月6日(月)までに事務局・平木八連絡を(☎0900・11833・4626)また、「泊まりたい！」と思われる人は、各自で直接申し込んでください(YMCAコンフォレスト湯来 ☎0829・33・0672)。